φ30 フォーク用トップブリッジ＆ステムセット（60㎜オフセット/198㎜ピッチ）

取扱説明書

製品番号	06-02-0016

適応車種		
	モンキー／ゴリラ	(Z50J-1300017 ～)
		(AB27-1000001 ～)
	モンキー(FI)	(AB27-1900001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付け作業の際は、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行って下さい。
◎当製品は、10/12インチホイール用です。8インチホイールは使用出来ません。
◎当製品に、ブレンボ社製4Pキャリパーを装着した場合、弊社製10インチチューブレスホイール(06-09-0211)の装着は出来ません。
◎フロントフォークの変更と共に弊社製ロングスイングアーム及び弊社製リアショックを取り付け、足回りのバランスを整えて下さい。
（※ノーマルスイングアームや4cm/8cmロングスイングアームとの併用は出来ません）
また、これらの足回りの変更によって車体の全高が高くなる為、ノーマルサイドスタンドでは対応出来ません。対応する長さのサイドスタンドを取り付けて下さい。
◎当取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業を行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特　徴～

○トップブリッジ及びステアリングステムはジュラルミン材を削り出す事で、高精度に製作され、裏面には軽量肉抜き加工が施されており、高強度かつ軽量化されております。表面処理にはシルバーアルマイトが施されており、耐腐食性を向上させています。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び、車両を安定させた状態で行って下さい。
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

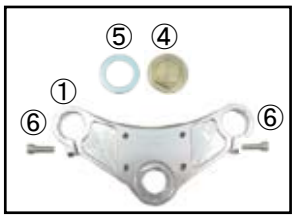
■技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は取り扱い説明書又はサービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかればその部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

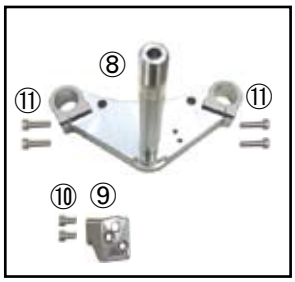
株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

製品内容

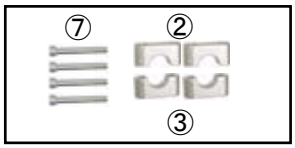
06-02-1000



06-02-1001



06-02-1005



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	フォークトップブリッジ	1	06-02-1000
2	ハンドルアッパーホルダー	2	00-00-2219
3	ハンドルロワーホルダー	2	00-00-2220
4	ステアリングステムナット	1	00-00-2218
5	ステムナットワッシャ	1	00-00-2319
6	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721（5ケ入り）
7	ソケットキャップスクリュー 6x50	4	00-00-0727（5ケ入り）
8	ステアリングステム COMP.	1	06-02-1001
9	ステアリングロックブラケット	1	06-01-1408（ボルト付属）
10	ソケットキャップスクリュー 6x12	2	00-00-0717（5ケ入り）
11	ソケットキャップスクリュー 6x25	4	00-00-0722（5ケ入り）

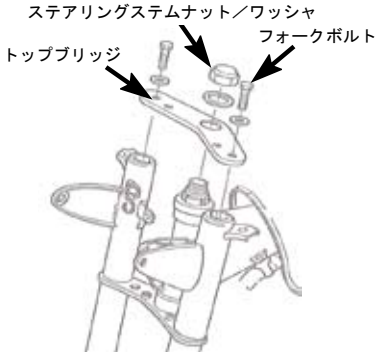
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

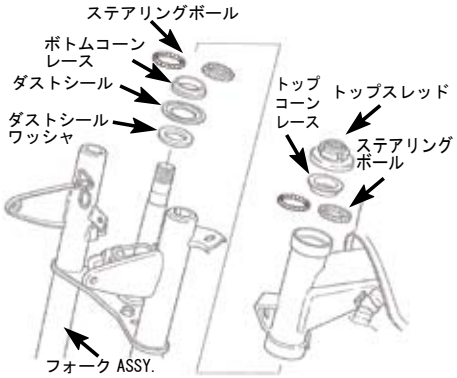
○リアメンテナンススタンドとエンジン下部に適当な台を置き車両を安定させた状態で作業を行います。

分解

○純正サービスマニュアルに従ってヘッドライトを取り外し、各配線の接続やスピードメーターケーブルの接続を外す。ノーマルのブレーキケーブルを取り外す。
○純正サービスマニュアルに従い、ヘッドライトケース、ホーン、ウインカー、ハンドルホルダーを取り外し、フロントホイールアクスルシャフトのナットを緩める。
○確実に安定させた状態にてフロントホイールを浮かせる。
※転倒に注意し、安全に作業を行う事。
○ノーマルフロントホイール／ブレーキパネルを取り外す。
○ステアリングステムナット／ワッシャとフォークボルトを取り外してトップブリッジを取り外す。



○トップスレッドを取り外し、トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボールとフォーク ASSY. をフレームから取り外す。
※ステアリングボールが保持具にてまとまっていない車両の場合は、紛失し易いため注意する事。上下各 21 個のスチールボールの 1 個でも紛失すると、正常に作動しなくなるので注意する事。
※ステアリングボールを紛失した場合は、その紛失分を補填する事。
ホンダ純正部品番号
スチールボール（1 個）:96211-06000
○ノーマルのフォーク ASSY. のステムシャフトから損傷に注意しながら、タガネ等を使用してボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャを取り外す。
※損傷した場合、新品の部品に交換する事。
ホンダ純正部品番号
ボトムコーンレース :53212-030-010
ダストシール :53214-001-010
ダストシールワッシャ :53215-120-000



○ノーマルのフォーク ASSY. のステム部からステアリングハンドルロックを取り外す。
○トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボール、ボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャに付着している古いグリスを取り除き、きれいにする。
○ドラムブレーキ仕様の場合、ノーマルホイール ASSY. からノーマルハブを取り外し、10/12 インチホイールに取り付ける。

取り付け

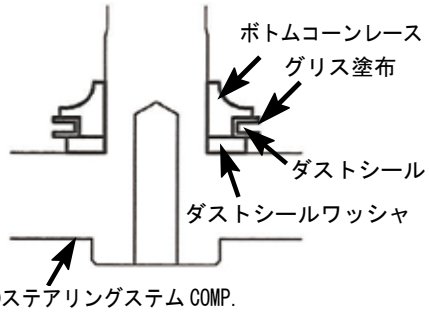
○ハンドルロックを⑨ステアリングロックブラケットに取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ハンドルロック
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

○⑨ステアリングロックブラケットを⑩ソケットキャップスクリュー 6x12 で⑧ステアリングステム COMP. に取り付けます。

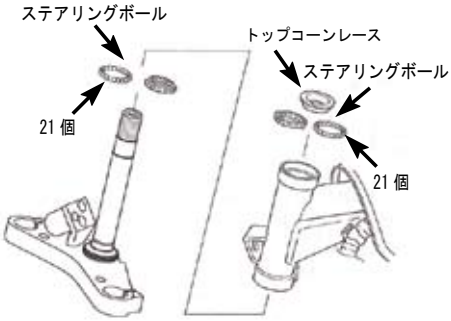
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

○⑧ステアリングステム COMP. のシャフトにノーマルのダストシールワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースを取り付け、ダストシールリップ部にグリスを塗布する。



■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○各ステアリングボールと各コーンレースの摺動部にグリスを塗布する。
ステアリングボールとトップコーンレースをフレームにセットし、ステアリングボールを取り付けた⑧ステアリングステム COMP. をフレームに差し込む。



※スチールボールが分かれている車両の場合は、フレームのボールレースに十分な量のグリスを塗布した後、スチールボールを埋めて固定しながらステアリングステムを差し込む等し、スチールボールが落下しないように工夫する。

○⑧ステアリングステム COMP. をステアリングヘッドに取り付けトップコーンレース、トップスレッドを取り付け、トップスレッドを手で一杯に締め付けます。
⑧ステアリングステム COMP. を左右に 4 ～ 5 回作動させスチールボールをなじませた後、トップスレッドを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トップスレッド
トルク：2N・m（0.2kgf・m）

※⑧ステアリングステム COMP. は、ガタが無くスムーズに動く事を確認して下さい。

○フロントメンテナンススタンド等を使用し、エンジン下部の固定していた台を取り除きます。
①フォークトップブリッジを取り付け、⑤ステムナットワッシャ用いて④ステアリングステムナットを仮締めします。
L/R φ 30 Front Fork ASSY. を取付け、フロントフォークテーパー部を除き、左右同じ突き出し量に合わせ①フォークトップブリッジ及び⑧ステアリングステム COMP. のフォーク割り締め用⑥ソケットキャップスクリュー 6x20、⑪ソケットキャップスクリュー 6x25 を取り付け仮締めします。
○ヘッドライトステーがフロントフォークインナーチューブに取り付けるタイプの場合は、この時点でインナーチューブに差し込んでおきます。取り付けの詳細はヘッドライトステーの取り扱い説明書に従う事。

○①フォークトップブリッジ及び⑧ステアリングステム COMP. のフォーク割り締めの⑥ソケットキャップスクリュー 6x20、⑪ソケットキャップスクリュー 6x25 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：15N・m（1.5kgf・m）

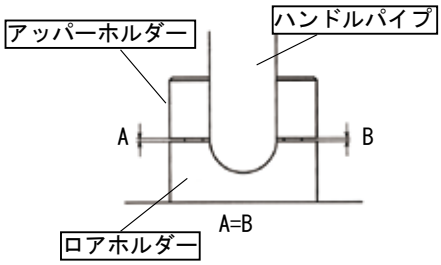
○④ステアリングステムナットを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ステムナット
トルク：59N・m（6.0kgf・m）

○別売のステアリングハンドルパイプを、②ハンドルアッパーホルダー③ハンドルロワーホルダーにセットし、①フォークトップブリッジに取り付けます。
②ハンドルアッパーホルダー③ハンドルロワーホルダーの⑦ソケットキャップスクリュー 6x50 を規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：12N・m（1.2kgf・m）

※②ハンドルアッパーホルダー③ハンドルロワーホルダーは前後のすき間が同じになる様に締め付けて下さい。
他の部品は、商品添付の取り扱い説明書を参照し組み付けて下さい。



○φ 30 フロントフォークキットを取り付けの方は、次に、ディスク仕様の場合はフロントディスクスペーサーセットの取扱説明書へ、
ドラム仕様の場合は該当取扱説明書を参照し、作業を行って下さい。